



令和5年3月発行

ゆめ*よみ

北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課地学協働推進係

紙面リニューアルのお知らせ

本紙は、平成19年（2007年）に、道教委が「北海道子ども読書応援団」の登録制度を設けて以降、登録している読書ボランティア団体等に対し、北海道における子どもの読書活動の状況や道教委の施策等について情報提供するとともに、他市町村や他管内の取組を紹介することにより、各応援団の活動の充実を図ることを目的に、発行を続けてきました。

そのような中、昨年、国が設置した「子供の読書活動推進に関する有識者会議」においては、地域や学校における読書推進に関して、それぞれの主体と読書ボランティアとの連携の促進が重要であると示されるなど、読書ボランティアの活躍がますます期待されているところです。

そのため、道教委では、「北海道子ども読書応援団」と地域や学校が連携をより進めていくために、本誌の紙面リニューアルを含めた運用方法について見直しを図るとともに、各応援団ごとの概要や支援できる対象などを掲載した「北海道子ども読書応援団『連携ガイドブック』」の作成を図っていきたく考えています。

広報誌「地学協働」について

地学協働は、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動であり、読書ボランティアによる活動も地学協働の一つです。

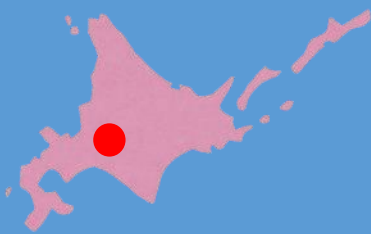
当係では、地学協働の普及と一層の推進を図るため、道内における様々な地学協働の取組や情報を、教職員や行政職員、関係機関の皆さんに向けてお伝えするため、令和4年10月から、広報誌「地学協働」を発行しています。

毎号4ページ目には、「子どもの読書活動推進コーナー」として、国や道の子どもの読書活動推進に関する情報や、道内の学校図書館等の好事例について掲載していますので、道教委のホームページをご覧ください。

● 道教委HP

広報誌「地学協働」





読み聞かせの会 赤とんぼ

最終更新日：令和5年（2023年）3月14日

団体情報 1

- 所在市町村
長沼町
- 会員数
3人
- ホームページ
長沼町図書館HP



団体情報 2

- 代表者名
齋藤 由美子
- 設立年
昭和55年（1980年）
- 受賞歴
平成21年度（2009年度）
子供の読書活動優秀実践
団体文部科学大臣表彰

旗 団体や活動の紹介など

「赤とんぼ」は、長沼町図書館に所属している読み聞かせの会で、昭和55年（1980年）に図書館司書と地域の母親らが一緒に立ち上げて、活動を開始しました。

毎月第1・3水曜日に「幼児よみきかせ」、毎週土曜日に「小学生よみきかせ」を、図書館司書と密に連携・協力しながら、図書館内で実施しています。

図書館という活動の場と、協力し合える司書の存在に感謝しながら、子どもたちの笑顔を喜びとして、その時々自分達に可能なことを無理せず楽しみながら続けています。

支援対象と 活動内容等

1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○			

2. 支援できる活動範囲

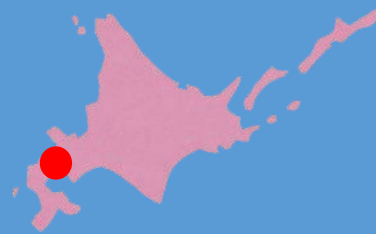
現地可能：○ オンライン可能：□

所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
○				長沼町図書館内

3. 支援できる活動内容

読み聞かせ

ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
可能：○	○				○	○



読み聞かせの会 ぐりとぐら

最終更新日：令和5年（2023年）3月17日

団体情報 1

● 所在市町村
倶知安町

● 会員数
15人

● ホームページ



倶知安町ぐりとぐら **検索**



団体情報 2

● 発足年
昭和57年（1982年）

● 年間活動日数
20日（令和4年度実績）

● 設立趣旨について
倶知安町は転勤で異動する方が多く、会員の入れ替わりも多いため、「願う会」の設立趣旨を皆で共有し、活動しています。

団体や活動の紹介など「絵本館とともに」

「ぐりとぐら（以下、本会）」は、倶知安町の絵本館という図書館で活動しています。本会の活動は絵本館の成り立ちと密接に関わっているため、絵本館設立の経緯を紹介します。

学校において、生徒指導が難しかった1980年代に、町民有志が子どもたちについて、学んだり考えたりする「子どもたちの健やかな成長を願う会（以下「願う会」）」を立ち上げるとともに、併せて、読み聞かせのための研修会が開かれたことをきっかけに、本会の活動も始まりました。

「願う会」では、約8年間の議論の末、「子どもたちが自由に過ごすことができる子どものための図書館が必要」との結論に至り、「図書館と文化を考える会」に改称するとともに、平成3年（1991年）12月、3,932名の署名（倶知安町人口の約22%）を集め、倶知安町に絵本館設立を陳情し、議会採択を経て平成6年（1994年）7月に絵本館がオープンしました。

以来、本会は、子どもたちの健やかな成長を願いながら日々の活動に取り組み、絵本館には、のびのびと過ごす親子の姿が見られるようになりました。

支援対象と活動内容等

1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○	○	○	○

2. 支援できる活動範囲

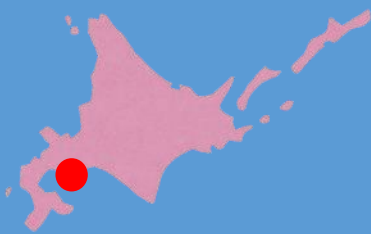
現地可能：○ オンライン可能：□

所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
○	○	○	○	対面での活動を重視しています。

3. 支援できる活動内容

読み聞かせ

ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
可能：○	○		○	○	○	要相談



ひまわり文庫

最終更新日：令和5年（2023年）3月17日

団体情報 1

- 所在市町村
室蘭市
- 会員数
11人
- ホームページ（SNS）等
なし



団体情報 2

- 代表者名
原田 峡子
- 設立年
平成8年（1996年）

旗 団体や活動の紹介など

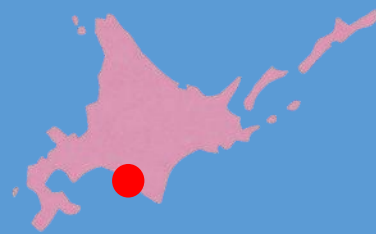
本会の活動は、平成8年（1996年）4月に開始され、現在は2名（代表を含む運営者）で運営しており、子どもから大人まで誰でも会員になることができます。

活動は、毎週金曜日（14:30～16:30）に増市町会館において実施しており、「読み聞かせの会」と、文庫図書貸し出しをしているほか、会員のリクエストに応じた選書や読書案内なども行っています。

「読み聞かせの会」では、絵本の読み聞かせのほかに、みんなでわらべうたを歌ったり、ひな祭りなど季節の行事に係る掲示を行ったりと、温かな雰囲気の中で進められています。子どもたちが本に親しむことと同時に、保護者も一緒に参加することで、子育てなどの情報交流を行う「集いの場」となることも大切にしています。

支援対象と活動内容等

1. 支援対象		乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他		
可能：○		○	○	○	○	○（大人も対象）		
2. 支援できる活動範囲	所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考			
現地可能：○ オンライン可能：□	○	○						
3. 支援できる活動内容	読み聞かせ	ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
可能：○	○	○						



読み聞かせの会 絵本のとびら

最終更新日：令和5年（2023年）3月7日

団体情報 1

- 所在市町村
日高町
- 会員数
30人
- ホームページ（SNS）等
なし



団体情報 2

- 代表者名
野澤 みゆき
- 設立年
平成12年（2000年）
- 受賞歴
 - ・令和3年度（2021年度）
子供の読書活動優秀実践
団体文部科学大臣表彰
 - ・令和元年度（2019年度）
ほっかいどう未来輝く
子育て大賞

団体や活動の紹介など

本会は、平成12年（2000年）に設立し、日高町内2つの小学校と児童館で活動をしています。

会員は、ここ数年で増加傾向にあり、現在は30名で活動していますが、これまでの約23年にわたる活動の中で、延べ80名以上の会員が読み聞かせに関わってきました。

「やりたいことを、やれる人が、やれる時に」という活動方針の基で、会員の主体的で自主的な活動が展開されており、そういった雰囲気、会員の増加につながってきている要因の一つだと言われています。

また、週当たりの活動回数や実施時間帯などは、会員にも学校にも負担が少なく、持続的に活動できるよう、工夫して行っています。

読み聞かせが、子どもたちの「考える力」や「感動できる心」を育むなど、健全な情操教育の一助となるように、今後も夢のある活動を続けていきます。

支援対象と 活動内容等

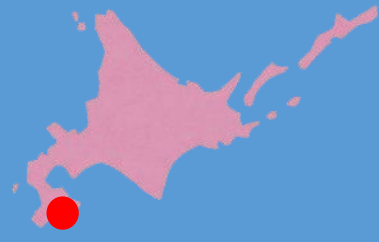
1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○	○	○	○

2. 支援できる活動範囲

所在地	所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
現地可能：○ オンライン可能：□	○ □	○ □	○ □	□	

3. 支援できる活動内容

活動内容	読み聞かせ	ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
可能：○	○	○						



函館絵本の会 銀のふね

最終更新日：令和5年（2023年）3月17日

団体情報 1

- 所在市町村
函館市
- 会員数
16人
- ホームページ（SNS）等
なし



団体情報 2

- 代表者名
濱名 智子
- 設立年
平成6年（1994年）
- 受賞歴
令和3年度（2021年度）
優良読書グループ表彰
北海道表彰本賞

団体や活動の紹介など

函館市中央図書館や市内の書店、学童保育所において、幼児を対象とした読み聞かせ活動を定期的に行っているほか、蔦屋書店でのイベントや、ブックスタート事業への協力、絵本作家さんの講演会、ワークショップ等の開催、絵本勉強会など、精力的に活動しています。

令和4年（2022年）7月に開催した道教委による学童保育所の支援員などを主な対象にした研修会においては、読み聞かせの講師を務め、参加者にわかりやすく実演し、絵本の魅力を伝えました。

これまでの活動が評価され、令和3年（2021年）に優良読書グループ表彰北海道本賞を受賞しています。

支援対象と活動内容等

1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○			

2. 支援できる活動範囲

現地可能：○ オンライン可能：□

所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
○	○（相談）			

3. 支援できる活動内容

読み聞かせ

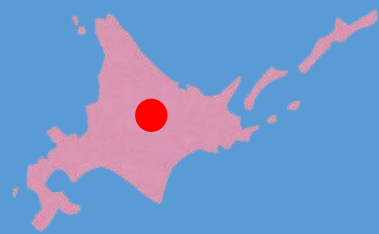
ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
○					○	

可能：○

○

○

○



読書ボランティア

最終更新日：令和5年（2023年）3月10日

団体情報 1

● 所在市町村

上川町

● 登録人数

6人

● ホームページ

上川町公民館図書室



団体情報 2

● 連絡先

上川町教育委員会
社会教育グループ

● 電話

01658-2-2371

● FAX

01658-2-3927

団体や活動の紹介など

上川町の読書ボランティアは、現在6名が登録しており、町内の小学校や公民館図書室での月1回の読み聞かせをとおして、子どもたちが本に親しむ機会の提供に努めています。

読み聞かせの活動のほか、公民館図書室と連携し、青空図書館やクリスマス幻灯会、夏・冬・春休み映画会など、地域における読書活動推進の一翼を担う企画にも関わっています。青空図書館では、ボランティアが作成した大型絵本の読み聞かせや手遊び、工作教室なども取り入れており、親子で参加し、読書の機会に触れることができるような工夫もしています。

読書ボランティアの別所さんは、「読み聞かせについて、ボランティア同士で読み合ったり、アイデアを出し合ったりしながら今後も活動をしていきたいです」と今後の抱負を話していました。

支援対象と活動内容等

1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○			

2. 支援できる活動範囲

現地可能：○ オンライン可能：□

所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
○				

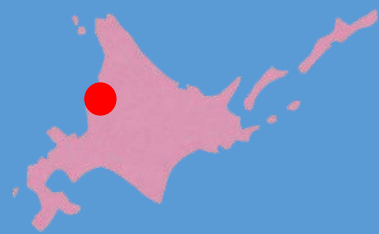
3. 支援できる活動内容

読み聞かせ

ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
					○	

可能：○

○



三省堂書店を応援し隊

最終更新日：令和5年（2023年）3月13日

団体情報 1

- 所在市町村
留萌市
- 会員数
5人
- ホームページ（SNS）等
なし



団体情報 2

- 代表者
武良 千春

● 団体設立の経緯

平成22年（2010年）に、留萌市内唯一の書店が閉店したことを契機に、市民が「三省堂書店を留萌に呼び隊」を発足し、翌年に三省堂書店誘致に成功。以降、「三省堂書店を応援し隊」として活動中。

団体や活動の紹介など

本団体は、「留萌ブックセンター by 三省堂書店」を活動拠点として、地域の方々に広く本に親しんでもらうため、「こどものためのお話し会」、「大人のお話し会」をそれぞれ月1回程度実施しています。活動を書店内で行うことで（市立留萌図書館でも実施）、買い物に訪れる幅広い年代の方が足を止めて聴き入れてくれたり、子どもたちが読み聞かせに積極的に関わってくれたりするようになるなど、地域の方が本に触れる機会を広げることができています。

また、本団体では、絵本の表紙や留萌市の景色などを描いた「るもいおはなし絵本かるた（大型・小型）」を製作し、幼稚園や児童クラブ等でのかるた遊びも提供しています。市内唯一の書店から、子どもたちをはじめとした地域の方々の読書活動を推進しています。

支援対象と活動内容等

1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○	○	○	○

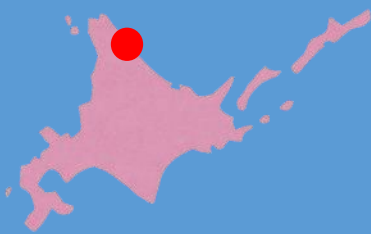
2. 支援できる活動範囲

所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
現地可能：○	○	○		

3. 支援できる活動内容

読み聞かせ

ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	大型かるた遊び
可能：○	○					○



浜頓別町なかよし童話会

最終更新日：令和5年（2023年）3月17日

団体情報 1

● 所在市町村
浜頓別町

● 会員数
8人

● Webページ
浜頓別町立図書館



団体情報 2

● 代表者
大澤 葉子

● 設立
昭和56年（1981年）4月

● 受賞歴
平成23年度（2011年度）
子供の読書活動優秀実践
団体文部科学大臣表彰

団体や活動の紹介など

「浜頓別町なかよし童話会」は、町内の読書好きの主婦や退職保育士等の有志が集まり、昭和56年（1981年）4月に発足した団体です。

令和3年（2021年）1月にリニューアルした浜頓別町立図書館と連携を図りながら積極的に読書活動の普及に取り組んでいます。

主な活動として、子どもの興味・関心や季節等に合わせた絵本の読み聞かせ会を年間6回、町立図書館で行っています。

また、クリスマス会などの催しでは、本の読み聞かせに加えて、紙芝居や人形劇などを取り入れ、読書への意識を芽生えさせる取組を行っています。

コロナ禍等の影響で図書館を利用できず、活動できなかった期間もあり、代表の大澤さんは、子どもたちの「本離れ」を心配しています。

現在は、子どもたちが生涯にわたって読書に親しんでくれることを願い、今後の活動再開に向けた準備に取り組んでいます。

支援対象と活動内容等

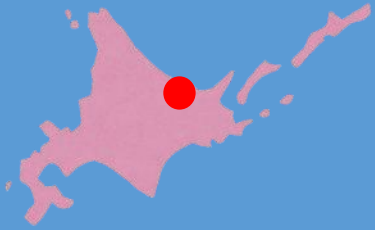
1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○			

2. 支援できる活動範囲

	所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
現地可能：○ オンライン可能：□	○				

3. 支援できる活動内容

	読み聞かせ	ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
可能：○	○	○			○			



朗読ボランティア声の図書館 そよかぜ

最終更新日：令和5年（2023年）3月17日

団体情報 1

- 所在市町村
網走市
- 会員数
9人 会員募集中です！
- ホームページ
網走市HP



団体情報 2

- 代表者
小松 ふみ子
- 創立案
平成12年（2000年）
- 受賞歴
令和3年（2021年）
北海道新聞社
道新ボランティア奨励賞
ほか

団体や活動の紹介など

図書館と協力し、朗読や読み聞かせなどを行っています。聴いてくださる方々に喜ばれるよう、絶えず技術の向上に励みながら活動しています。

《主な活動内容》

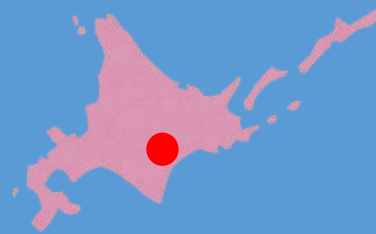
- 目の不自由な方や高齢者のための録音CD作成
 - ・地域の情報紙（月2回）・市議会だより（年4回）・市の予算概要（年1回）
 - ・社会福祉協議会機関誌（年3回） ・依頼された書籍や雑誌など
- 対面朗読「大人のためのミニ朗読会」の実施（月1回）
- 図書館や子育て支援センターでの親子を対象とした読み聞かせ（月1回）
- 介護施設やケアハウス、福祉施設などへの訪問朗読（月1回）
- 地域のコミュニティラジオ「FMあばしり」での朗読放送（月1回）
- 依頼のあった文書などの点訳や、点字文からの翻訳
- 紙芝居の製作 ほか

支援対象と活動内容等

1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○			○

2. 支援できる活動範囲	所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
現地可能：○ オンライン可能：□	○				

3. 支援できる活動内容	読み聞かせ	ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
可能：○	○							○



帯広図書館友の会

最終更新日：令和5年（2023年）3月2日

団体情報 1

● 所在市町村
帯広市

● 会員数
105人

● ホームページ



団体情報 2

● 代表者名
梶澤 弘子

● 設立年
平成14年（2002年）

● ボランティア募集
年会費：1,000円
連絡先：帯広市図書館
0155-22-4700

団体や活動の紹介など

帯広図書館友の会は帯広市図書館を拠点として活動しているボランティア団体です。活動は主に6つの部門に分かれています。

- ① 製本部門：本の修理や製本等を行います。
- ② お話部門：お話会や読み語りをを行います。
- ③ フロアサポート部門：フロア案内や利用者のサポートを行います。
- ④ 製作部門：布の絵本やエプロンシアター等を製作します。
- ⑤ ハンディキャップサポート部門：すべての人が利用しやすい図書館づくりを目指して活動します。
- ⑥ つどい部門：図書交流会やこども図書館の集い等の企画運営を行います。

図書館を少しでも使いやすく、楽しい場所にするために、さらにボランティア自身も活動をとおして豊かになることができるよう活動しています。

支援対象と活動内容等

1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○			○

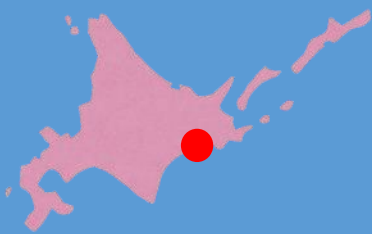
2. 支援できる活動範囲

所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
○	○	○		

現地可能：○ オンライン可能：□

3. 支援できる活動内容

読み聞かせ	ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
○					○	○	本の修理



おはなしネットぼんぼん

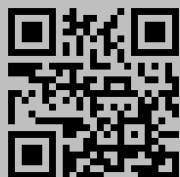
最終更新日：令和5年（2023年）3月9日

団体情報 1

● 所在市町村
釧路市

● 会員数
10人

● ホームページ（ブログ）



団体情報 2

● 代表者名
原 しげ子

● 設立年
平成14年（2002年）

● 主な活動
月1回の定例会・研修会
ボランティア交流会
ブックトーク大会 等

団体や活動の紹介など

「おはなしネットぼんぼん」は、釧路市を拠点に、本と人、人と人をつなげる活動として、絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊び、わらべ歌、おはなし小道具、パネルシアターなど、子どもと読書に関わることを主とした定例会を毎月開催しています。

特に、釧路管内の読み聞かせサークルや個人とのネットワークを大切にしており、学校や図書館などを会場として、絵本の読み聞かせボランティアの交流会を年2回開催しています。

この交流会では、絵本の読み聞かせのために必要とされる理論的な手法を学ぶ研修会や、本を紹介するためのPOPづくりの演習など理論と実践を備えたボランティアのスキルアップを図っています。

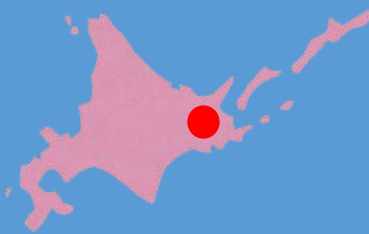
本団体は、釧路市内はもとより、釧路管内の読書推進のためのネットワークの拠点として、重要な役割を担っている読み聞かせサークルです。

支援対象と活動内容等

1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○	○	○	

2. 支援できる活動範囲	所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
現地可能：○ オンライン可能：□	○ □	○ □	○ □	□	

3. 支援できる活動内容	読み聞かせ	ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他（紙芝居）
可能：○	○	○		○			○	○



読み聞かせサークル おはなしの木

最終更新日：令和5年（2023年）3月8日

団体情報 1

● 所在市町村

中標津町

● 会員数

10人

● ホームページ（SNS）等

なし



団体情報 2

● 設立年

平成6年

● 受賞歴

令和4年度（2022年度）
子供の読書活動優秀実践
団体文部科学大臣表彰

団体や活動の紹介など

「絵本をとおして、本の楽しさを広め、心豊かな子どもたちが育つ」ことを願い、自分たちで読み聞かせをしたいという思いを持ったお母さんたちによって結成しました。

会員の転勤などでメンバーが入れ替わり、現在は10名で図書館や町内の小学校、地元FMラジオなどでの読み聞かせ、乳幼児検診時のブックスタートのお手伝い等を行っています。

近年は高齢者施設からも依頼があり、子どもから高齢者の方まで幅広い年代の方々に読み聞かせを実施しています。

今後も積極的に地域や学校と関わり、メンバー同士で協力し合いながら、これからも楽しく活動していきたいです。

支援対象と 活動内容等

1. 支援対象	乳幼児	小学生	中学生	高校生	その他
可能：○	○	○	○	○	○

2. 支援できる活動範囲

現地可能：○ オンライン可能：□

所在の市町村内	近隣市町村	管内全域	道内全域	備考
○	○			

3. 支援できる活動内容

読み聞かせ

ブックトーク	アニメーション	ビブリオバトル	大型絵本づくり	布絵本づくり	エプロンシアター	その他
○					○	パネルシアター

可能：○

○

○

○

パネルシアター